



正しくご利用ください

下水道を詰まらせないためだけでなく、浄化槽を設置している方も、水環境を良くするために、次の点に注意してください。

- 1 野菜くずなどの固形物や油は流さない。また、生ごみを粉碎する器具「デイスポーター」を使用しない。
- 2 ティッシュペーパーではなく、必ずトイレットペーパーを使用する。
- 3 排水管が詰まった時は、棒などでつつかず、吸引カップを使ったり、かぎのついた針金などを使って引き出すようにする。
- 4 ガソリン、灯油など揮発性の高い物を絶対に流さない。

グリーストラップを設置している方へお願い

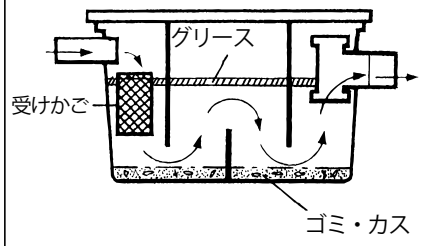
飲食店や事業所などの排水を下水道に接続するときは、油や生ごみを除去するためにグリーストラップを設置していただいています。しかし、定期的に清掃しないと集めた油や生ごみは、流れ出してしまいます。特に、油については先ほど紹介したように下水道を詰まらせる原因と

なります。詰まらせた場合には下水道管を復旧するための費用を負担していただくいたり、更に近所の皆さんに迷惑をかけた場合は、損害賠償の対象にもなってきます。

そうならないためにも、グリーストラップ内の受けかごは1日1回、グリース(油分)は1週間に1回、底にたまったゴミやカスは1月に1回の清掃をお願いします。

グリーストラップの構造

受けかごで固形物を受け、かごで受けとれなかったゴミなどは底に沈殿します。グリースは本体内に浮いてたまります。



下水道未接続の方へ

下水が流せるようになった区域の方は、流せるようになってから1年以内に下水道に流すための設備をつくるのが義務づけられています。また、くみ取り便所についても、3年以内に水洗便所に改造しなければなりません。

汚れた水が家の周囲でたまらないよう、また、汚れた水がそのまま川や海に流れないように、下水道への接続をお願いします。また、接続の際には、次のような制度がありますのでご利用ください。

改造資金を無利子で融資します

くみ取り便所を水洗便所に改造したり、し尿浄化槽を廃止して下水道に接続する工事資金について、市から無利子の融資をあっ旋しますので、ご利用ください。

融資限度額 50万円(ただし、水洗便器の数に応じて特別加算があります)

償還方法 50カ月払いの元金均等償還。ただし、最低償還額は月6千円です。

浄化槽の雨水貯留施設への転用を補助します

下水道に接続することによって不用になったし尿浄化槽を、雨水をためるタンクに改造する工事に補助金を交付します。庭木の散水などに利用でき、水道料金や下水道使用料の節約に役立ちます。

補助金額 雨水貯留施設への改造工事費の3分の2(限度額7万円)

!! 注意 !!

悪質な下水道点検商法に



最近、あたかも市から依頼されたかのように偽って「宅地内の下水道管の点検・清掃・修理をします」と言って訪問し、法外な料金を請求する悪質な点検商法についての問い合わせが、下水普及課に寄せられています。

下水普及課では、職員による新設・増設・撤去の検査を実施していますが、業者に依頼して宅地内の排水管を有料で点検・清掃することはありません。

おかしいなと思われるときは、下水普及課までご連絡ください。

